

The Japan Association of Chinese Language Education

中国語教育学会会報

第 37 号(通巻 62 号)2013 年 8 月 23 日発行

〒192-0393

東京都八王子市東中野 742-1

中央大学法学部 佐藤富士雄研究室内

中国語教育学会

HP <http://www.jacle.org/>

Email headoffice@jacle.org

郵便振替口座 00110-1-191152

<目次>

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| I. 第 11 回全国大会について | VII. 会誌『中国語教育』第 12 号原稿募集のお知らせ |
| II. 2013 年度第 1 回理事会報告 | VIII. 本学会主催研究会の開催予定 |
| III. 2013 年度第 1 回編集委員会報告 | IX. 中国語教育に関する他機関主催の行事の情報 |
| IV. 会員総会報告 | 資料：2012 年度決算報告書、2013 年度予算案 |
| V. 会員動向並びに会費納入状況について | |
| VI. 事務局よりご連絡 | |

I. 第 11 回全国大会について

中国語教育学会第 11 回全国大会が、去る 2013 年 6 月 1 日(土)、2 日(日)の両日、東京都八王子市の中央大学多摩キャンパスにて開催されました。

1 日(初日)は午前中に編集委員会と理事会が行われ、午後からは会員総会、開会式、郭春貴会員による依頼講演、田邊鉄会員の司会によるワークショップ「デジタルで授業を豊かに！」が行われました。授業の組み立てを根本から変えうる講演とワークショップの内容はとりわけ多くの参加者を集め、例年以上に活発な質疑応答が行われたように思います。その後、食堂(ヒルトップ)にて懇親会が和やかに開催されました。

2 日(2 日目)は、午前・午後あわせて 10 本の研究発表および教育実践報告が行われ、それぞれ白熱した討論が繰り広げられました。全国大会は 186 名、懇親会は 72 名の皆様にご参加いただき、盛会のうちに無事終了いたしました。報告者の皆様にはもちろんのこと、コーディネーター、司会者、そして学会準備に携わった関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

II. 2013 年度第 1 回理事会報告

- ・日時：2013 年 6 月 1 日(土) 午前 11 時～12 時 15 分
- ・場所：中央大学多摩キャンパス 6 号館 2 階 6210 号室
- ・出席者(敬称略)：佐藤富士雄(会長)、郭春貴、平井和之、藤井達也、山崎直樹、山田眞一(以上、代表理事)、荒川清秀、植村麻紀子、大川完三郎、加藤晴子、清原文代、日下恒夫、胡興智、佐々木勲人、田邊鉄、陳淑梅、西香織、丸尾誠、村上公一、依藤醇(以上、理事)、原正人、桑野弘美(以上、幹事)

報告事項

1. 会計報告案(2012 年度決算報告案、2013 年度予算案)

幹事より 2012 年度決算報告案および 2013 年度予算案の報告があり、了承された(末尾資料参照)。

2. 会員動向および3. 会費納入状況

幹事より理事会段階での会員の動向および会費納入状況が報告され、了承された。なお、理事会で報告されたデータは、本会報発行時におけるものとは異なる（V. を参照）。

4. 編集委員会報告

編集委員会委員長より、昨年度会誌第11号の印刷スケジュールについて報告があった。昨年度は例年とは異なり、新たに著者校を入れたため、スケジュールに変更があった。その際、最終稿は紙媒体ではなく、データで出力されることが確認された。

また、会誌第12号（2014年3月発行予定）の編集スケジュールについても説明があった。次号は今号に比して迅速な進行が見込まれるため、再査読期間を今号の3日間から1週間延長し、10日間にするのが提案され、理事会によって承認された。

5. 学会主催の研究会について

関東地区

・担当理事より、今年度の研究会の開催状況見込みについて報告があった。これについては理事会時点から変更しているため、現時点での情報は下記「VIII. 本学会主催研究会の開催予定」を参照のこと。

関西地区

・担当理事より、今年度の研究会の開催状況見込みについて説明があった。またそのほかに、別の理事より、本学会理事を含む5名の科研費プロジェクト「レリアで学ぶ」のシンポジウムを10月12日（土）に愛知大学名古屋キャンパスで開催する予定との報告があった。このシンポジウムについては、関西地区責任者が世話人となって開催することで了承された（詳細は下記「VIII. 本学会主催研究会の開催予定」を参照のこと）。

九州地区

・担当理事より、本年1月12日に北九州市立大学で開催されたセミナーについて報告があった。続いて、本年6月29日に沖縄大学で開催された研究会について説明があった（すでに終了）。

6. ホームページの運用状況について

担当理事より、現在の学会ホームページの運用について報告があった。まず現在のサーバーを選んだ理由はコスト面での優位性からであり、現在は全体の容量の5.3%を用いていると報告があった。ただし、音声や動画などを載せるとすぐに容量はなくなってしまうとも報告された。また、サーバー使用料を学会の口座から引き落とせないかという提案があった。

これに対して、現在のように担当理事一人で運営するのではなく、ウェブリソース委員会などを立ち上げたらどうかという意見があった。また同時に、それに合わせるようなかたちでニューズレターの内容の精査、理事会の議事録の回覧、情報への迅速な対応を求めた。その後、中国語学会の例をもとに人数や役割、個人情報への配慮などが検討され、今回はウェブリソース委員会を立ち上げる方向でさらに議論を継続することで承認された。

審議事項

1. 会誌次号(第12号)編集について

次号の会誌発行のスケジュールについて、編集委員会委員長より説明があった。次号は投稿締切日を2日繰り上げて11月1日とすること、「論文」「実践報告」「資料」「書評」という原稿の種別を明記する（ただし価値を示すものではない）こと、その他のスケジュールは第11号と同じとなるのが承認された。

次に、投稿規程の改定に関し、以下の2点について説明があった。まず1点目は、学会誌掲載原稿のウェブ上での

公開を念頭においた改定に関するもので、種々協議の結果、著作権に関連する事項を整理したうえで、次回の理事会において継続して審議とすることとした。2点目は、投稿規程に「投稿原稿の採否や査読意見に関する問い合わせには一切応じない」という条項を追加することについてで、審議の結果、上記の条項を投稿規程に追加することが承認された。

2. 次年度全国大会開催校について

理事会開催前に大東文化大学の瀬戸口律子会員から、他に開催希望校が出なければ会場校を担当してもよいとの意向が会長宛に寄せられた。そのため、理事会においてその旨を説明するとともに、関西地区を中心に開催希望校の有無を打診した。他に立候補校がなかったため、次年度の全国大会を大東文化大学に依頼することとし、全会一致で承認された。

3. 講演等に対する謝礼や交通費の基準を設ける件について

この問題については、中国語学会の基準に関する資料と、会長作成のたたき台をもとに意見を交換した。基準作り自体には異論は出なかったが、講演と研究発表の区分などについて意見がまとまらず、継続審議として結論は持ち越された。

III. 2013年度第1回編集委員会報告

- ・日時：2013年6月1日(土) 午前9:45~11:00
- ・場所：中央大学多摩キャンパス6号館2階6208号室
- ・出席者(敬称略): 山田眞一、佐々木勲人、田邊鉄、丸尾誠、村上公一、平井和之、森宏子、原正人

【報告事項】

1. 編集委員長代理について
2. 『中国語教育』第11号の編集について
3. 編集委員の役割について

【審議事項】

1. 『中国語教育』第12号の編集について

(1) 内容は以下の通りとなった。

依頼原稿(全国大会特集)/投稿原稿/年間活動記録/編集後記/投稿規程・執筆要領

(2) 編集・印刷スケジュールについては、昨年より著者校を入れることになったこともあり、去年よりも審査に時間をとるために、投稿原稿の締め切りを昨年より2日早めて11月1日とすることとなった。

2. 投稿規程・執筆要領の改定について

上記理事会審議事項「1. 会誌次号(第12号)編集について」を参照。

IV. 会員総会報告

本年度の会員総会は、2013年6月1日(土)の午後1時30分~2時15分、中央大学多摩キャンパス8号館8208号室にて行われた。まず司会に大川完三郎氏(中央大学)が推薦され、大川氏の司会のもとで以下の通り報告され、すべて承認された。(カッコ内は報告者)

1. 会計報告(2012年度決算報告案、2013年度予算案)(幹事)
2. 会員動向(幹事)

3. 会費納入状況（幹事）
4. 編集委員会報告（山田眞一理事・編集委員長）
5. 地区主催の研究会について（各地区責任者）
6. 学会費納入および住所変更届出のお願い（幹事）
7. 地区研究会（沖縄）のお知らせ
8. その他

審議事項

1. 名誉会員の推薦について：特になし
2. 2012年度決算報告書の承認、並びに2013年度予算案の承認について：承認
3. 2014年度全国大会開催校について：大東文化大学に開催を依頼することとなり、同大学の瀬戸口律子会員が挨拶を行った。
4. 会費未納による会員資格喪失の基準について：継続審議
5. その他：特になし

V. 会員動向並びに会費納入状況について

(1) 会員動向

- ・現在の会員数（2013年7月末現在）
- ・一般会員：475名　・名誉会員：11名　・不明者：20名　・住所不明者：32名
- ・新会員（2012年12月以降加入者）：24名

別 紅櫻（関西外国語大学）／王 峰（関西外国語大学）／李 智麗（熊本大学・院）／上地 宏一（大東文化大学）／帯谷 朋子（宮崎公立大学・非）／佐藤 加奈子（北京大学・院）／高 輝陽（大阪国際大学）／赤池 晴香（東京外国語大学・院）／平岡 正史（日本大学・非）／孫 徳坤（愛知県立大学）／欒 殿武（武蔵野大学）／樋口 勇夫（名古屋学院大学）／長江 春子（公益財団法人国際文化フォーラム）／蘇 紅（立教大学）／馬 叢慧（北九州市立大学・非）／大野 広之（慶應義塾大学・非）／簡 靖倫（大阪大学・院）／張 黎（立命館大学）／喜多山 幸子（大東文化大学）／張 彤（上智大学）／松田 春奈（愛知大学・院）／薄 宏（桜美林大学）／渡邊 晶子（立命館宇治高等学校）／大上 忠幸（東京富士大学）

(2) 会費納入状況

- ・2013年度会費納入状況（7月末現在）
 - ・一般会員数：475名（名誉会員・不明者除く）
 - ・既納付者数：269名　→納付率（人数ベース）：56.6%
- ・除名予定者：26名

VI. 事務局よりご連絡

1) 学会費納入のお願い

今年度もすでに多くの会員から今年度学会費を納入いただいております。誠に感謝しております。ご納入がお済みでない方も、引き続き受付けておりますので、ぜひお早めにご納入ください。口座については、本会報の上部およびホームページに記載されております。なお、3年以上滞納された会員につきましては、理事会の承認を得

て除籍となりますのでご注意ください。

2) 住所確認作業について

今年度は2年に1回の住所確認作業を行います。秋口に用紙をお送りいたしますので、ご協力お願い致します。また、年々連絡先の分からない会員が増加しています。スムーズな学会運営のため、転居された際には必ず事務局までご連絡いただけますようお願いいたします。その際、事務手続きの煩雑を避けるため、振込用紙への記入はくれぐれもお避けください。

3) 次期会長選挙のお知らせ

本年度は会長選挙を行います。投票用紙などは今年中にご送付いたしますので、こちらもぜひご協力ください。健全な学会運営のため、どうぞご協力いただけますようお願い申し上げます。

VII. 会誌『中国語教育』第12号原稿募集のお知らせ

ただいま2014年3月刊行予定の会誌『中国語教育』第12号の原稿を募集しております。ホームページに掲載の「投稿規程」と「執筆要領」を厳守の上、事務局宛にご投稿ください。なお、**締切は本年11月1日(金)**です。

VIII. 本学会主催研究会の開催予定

【第3回研究会(関西地区)】

・中国語教育・学習に関するシンポジウム

「レアリアのツボ、レアリアのチカラ ~レアリアで学ぶ、教える中国語のために~」

・日時：2013年10月12日(土)13:20~

・場所：愛知大学名古屋キャンパス L801 教室

・タイムテーブル

13:20~: 会の主旨説明

13:30~: 「レアリアの中国語学習における価値 スーパーのチラシを通して」中西千香(愛知県立大学)

14:00~: 「翻訳教材としてのレアリア」植村麻紀子(神田外語大学)

14:30~: 「中級テキストからのステップ レアリア“口述実録”(インタビュー)は「使えるところ」満載」
塩山正純(愛知大学)

15:20~: 「日本漫画中国語翻訳版の教材的価値 語学科目と一般教養科目をめぐって」明木茂夫(中京大学)

15:50~: 「中国の街で見る漢字を通して 日中の漢字の意味の違いを考える」荒川清秀(愛知大学)

16:20~: 質疑応答(まとめて)

16:50: 終了予定

【第4回研究会(九州地区)】

・研究会&外国語教育セミナー

・日時：10月14日(月・祝日)10時30分~16時15分(途中1時間昼食休憩)

・会場：九州産業大学(福岡県福岡市東区松香台2丁目3-1)

・主催：中国語教育学会、福岡韓国朝鮮語教育研究会、公益財団法人国際文化フォーラム(TJF)

・セミナー講師：當作靖彦氏(カリフォルニア大学サンディエゴ校教授)

・プログラム:

10:30~12:00: 中国語教育学会研究会

13：00～14：30：第1部 講演 「グローバル時代の人間形成と言語教育」講師：當作靖彦教授

14：45～16：15：第2部 ワークショップ「読解活動で養う高度の思考力」

終了後、1時間程度の懇親会を予定しています。

【第5回研究会（関東地区）】

・日時：2013年12月14日（土）

・場所：日中学院

・報告内容など未定

※いずれの研究会も、詳細が決定次第ホームページにて掲示いたしますので、適宜ご参照ください。

IX．中国語教育に関する他機関主催の行事の情報

1．日本外国語教育振興機構（JACTFUL）設立総会（2013年3月2日（土）上智大学で開催）への会長の出席要請と共催の依頼がありました。本会の主旨と合致するものと判断されましたので、共催に同意し、佐藤会長が出席しました。

2．日本中国語学会第63回全国大会が、来る10月26（土）、27日（日）の2日間、東京外国語大学（東京都府中市）で開催されます。詳しくは同学会ホームページ（<http://www.chilin.jp/>）をご参照ください。

< 資料 >

中国語教育学会 2012 年度決算報告書

合計	収入	支出	
繰越金	¥3,025,061		
手数料		¥7,560	
事務費		¥583,276	
抜き刷り代	¥50,530		
諸会議費		¥58,732	
交通費		¥242,550	
全国大会開催費		¥400,000	
会誌印刷費		¥333,900	
幹事手当		¥200,000	
会誌売上(内山)	¥80,500		
会誌売上(会場)	¥11,250		
郵送費		¥61,710	
学会費(2012年度分)	¥2,065,000		
学会費(2013年度分)	¥50,000		差引:繰越金合計
合計	¥5,282,341	¥1,887,728	¥3,394,613

中国語教育学会 2013 年度予算案

	収入	支出	
繰越金	¥3,394,613		
手数料		¥10,000	
事務費		¥500,000	
抜き刷り代	¥20,000		
諸会議費		¥60,000	
交通費		¥250,000	
全国大会開催費		¥400,000	
会誌印刷費		¥400,000	
幹事手当		¥200,000	
会誌売上	¥100,000		
郵送費		¥70,000	
学会費(2013年度分)	¥2,050,000		差引:繰越金
合計	¥5,564,613	¥1,890,000	¥3,674,613